



みやじ拓馬

国会通信

■第 197 回国会が開会

決意新たに日本の未来を切り拓く

10 月 24 日、第 197 回国会が開会しました。
今夏に相次いだ災害からの復旧・復興等を柱とする補正予算案を迅速に成立させた後は、外国人材の活用を図るための入管法改正案や、適切な資源管理と漁業の成長産業化の両立を図るための 70 年ぶりの漁業法改正案など、各種重要法案の迅速な成立を期して全力で取り組んでまいります！



(10 月 24 日 衆議院正面玄関)

■昨年の総選挙から丸一年が経過

地道にコツコツと朝の辻立ちを継続中

10 月 22 日、昨年の総選挙の日からちょうど一年が経ちました。
その翌日から始めた選挙区内での朝の辻立ちも 52 回を数え、一年前に比べて本当に多くの方に反応していただけるようになりました。
次回総選挙における鹿児島一区の議席奪還の使命を果たすため、引き続き、地道にコツコツと頑張っております！



(8 月 17 日 鹿児島市薬師町交差点)

■THE GREAT SATSUMANIAN FESTIVAL

鹿児島にもフェスの波がやってきた！

10 月 7 日・8 日の 2 日間にわたり、『THE GREAT SATSUMANIAN FESTIVAL 2018』が開催されました。
鹿児島で開催される初めての大規模フェスで、雄大な桜島のもと、多くの方々が一流の音楽や地元グルメを楽しんでいました。
企画の段階から関わらせていただいたプロジェクトだったので、喜びもひとしおでした。来年以降も開催できるよう、頑張っております！



(10 月 7 日 桜島溶岩グラウンド)

■狩猟免許を取得

引き続き鳥獣被害対策に全身全霊を

7 月 29 日、鹿児島県の狩猟免許試験を受験し、見事合格することができました。
狩猟をはじめとする有害鳥獣被害対策は、父の代から取り組んできた、いわば宮路家のライフワークです。「先ず隗より始めよ」で取得した狩猟免許ですが、今後は狩猟者としての視点も生かし、さらなる鳥獣被害対策の充実・強化に取り組んでまいります！



(10 月 2 日 猟友会ジャケット姿にて)

■三島村を訪問

地方創生の実現に向け決意新たに

9月7日から9日まで、全国初となる公設公営で、県内では114番目となる焼酎蔵「みしま焼酎 無垢の蔵」の落成式に出席するため、三島村を訪問させていただきました。

同村は竹島(72名)、硫黄島(126名)、黒島(172名)の3島からなる有人国境離島で、日本ジオパークにも認定された雄大な自然や、先日ユネスコ無形文化遺産にも登録されたメンドン(仮面・仮装の神々)など多彩な魅力を誇ります。

今回は、大山村長同行の下、3島内を隈なく見て回り、同村の抱える課題について学ばせていただきました。三島村における地方創生の実現に向け、今後とも全力で取り組んでまいります！



(9月8日 黒島「みしま焼酎 無垢の蔵」)

■母校の後輩たちをご案内

鹿児島修学館・鶴丸高校の修学旅行にて

7月12日の鶴丸高校に続き、10月26日の鹿児島修学館と、母校の修学旅行生の皆さんが議員会館・国会議事堂を訪問してくれました。

普段から若者の政治参加を呼びかけることを念頭に置いて活動しておりますが、母校の後輩たちが政治に関心を持ってくれるというのは、やはり嬉しいものです。後輩たちには「失敗をおそれずに、常にチャレンジしてほしい」ということを伝えさせていただきました。

みやじ拓馬事務所は、常に「開かれた事務所」を掲げておりますので、皆様も上京の際は是非お気軽に訪問してください！



(7月12日 国会議事堂前)

■同郷の大迫勇也選手とともに

W杯ロシア大会を終えて

遡ること7月8日、先のサッカーW杯ロシア大会における対コロンビア戦での決勝ゴールなど「半端ない」活躍を見せてくれた日本代表の大迫勇也選手の県民表彰授賞式に同席させていただきました。大迫選手は旧加世田市の出身で、私とは同郷になります。

「W杯後の新たな所属先であるブレーメンにおいてこういったプレーを磨いていくのか」といったことや「ブラインド(視覚障害者)サッカーをはじめ、鹿児島からも代表選手を輩出している電動車椅子(身体障害者)サッカーや知的障害者サッカー(代表監督は始良市の西真一氏!)など、障害の種別・有無にかかわらずプレーすることができるサッカーの素晴らしさ」などに話が及び、貴重なひとときを過ごすことができました。

森保新監督の下でも継続的に結果を出し続けている大迫選手、チェスト、行けー！！



(7月8日 鹿児島県庁)